

GEヘルスケア・ジャパン

汎用超音波診断装置“LOGIQ”シリーズに、日本開発の高感度プローブを搭載した「LOGIQ S7 with XDclear」を投入
～デザインを一新、大型ワイドモニター採用でさらに見やすく、モバイルバッテリーの搭載で院内どこでも検査可能に～ (2016/04/27)

●「LOGIQ S7 with XDclear」製品特長

- ・浅部や深部の画質向上を実現する「XDclearプローブ」を搭載
同社日野本社開発の高感度プローブ「XDclearプローブ」の搭載により、浅部や深部の画質向上を実現。
- ・モバイルバッテリー内蔵によりオフラインスキャンを実現
モバイルバッテリー内蔵によりシャットダウンや再起動の時間を待つことなく院内どこでも持ち運び、検査が可能に。
従来2～3分はかかっていた立ち上げ時間をなくすことに成功した。
- ・23インチの大型ワイドモニターでさらに見やすく
23インチの大型ワイドモニターを採用。ワイドで見やすい画面により、モニターを横から見る際にも画像認識が容易にできるようになる。
- ・小型軽量ボディで女性技師も楽に移動が可能



LOGIQ S7 with XDclear